

# 第 5 6 回 静岡県高等学校

## 総合体育大会 テニス競技

期 日	平成 2 0 年 5 月 1 0 日、1 1 日、1 7 日、1 8 日 2 4 日、2 5 日（予備日 3 1 日、6 月 3 日）
会 場	静岡市 : 草薙、西ヶ谷、有度山、日本平 浜松市 : 花川
主 催	静岡県高等学校体育連盟 静岡県教育委員会 静岡県テニス協会
後 援	（財）静岡県体育協会
主 管	静岡県高等学校体育連盟テニス専門部 静岡県テニス協会

## 大会役員

顧 問	静岡県教育委員会教育長	遠藤 亮平
	（財）静岡県体育協会会長	斉藤 斗志二
	静岡県教育委員会教育次長	須藤 明裕
	静岡県教育委員会体育保健課長	石川 恵一朗
	静岡県教育委員会スポーツ振興室長	松田 清孝
	静岡県高等学校体育連盟前会長	太田 恒義
会 長	静岡県高等学校体育連盟会長	松浦 博實
副 会 長	静岡県高等学校体育連盟副会長	植田 質
	静岡県高等学校体育連盟副会長	栗原 進
	静岡県高等学校体育連盟副会長	西島 敬
	静岡県高等学校体育連盟副会長	坪井 正明
	静岡県高等学校体育連盟テニス専門部長	秋山 浩一
大会委員長	静岡県高等学校体育連盟理事長	武田 知己

# 競技役員

顧問	宇田川喜八郎（県テニス協会会長）
委員長	山内 俊彦（磐田南）
副委員長	小林 雄一（沼津西）鈴木 一弘（清水南）青木 和彦（浜松北）
委員	大平 和俊（富士東）安達 拓也（伊東商）鈴木 秀人（葦山） 鈴木 盛文（市立沼津）栗原 偉恒（科学技術）杉木 充（静岡市立） 村上 紀彦（城南静岡）橋本斗美子（静岡市立）山崎 隆久（浜松工） 藤田 貴義（浜松湖東）小室 寿弘（浜松市立）下位 幹男（引佐） 松井 亮（静岡東）成島 修（科学技術）
レフェリー	岡本 直哉（浜松湖南）

## 《連絡先》

委員長	山内 俊彦（磐田南）0538-32-7286
副委員長 （東部）	小林 雄一（沼津西）055-962-0345
副委員長 （中部）	鈴木 一弘（清水南）054-334-0431
副委員長 （西部）	青木 和彦（浜松北）053-454-5548
高体連理事長	武田 知己（事務局）054-248-7448

# 競 技 日 程

	男 子	女 子	備 考
5 / 1 0 (土)	<b>団 体</b> (ベスト4まで) <b>花 川</b> (20) 1~78 <b>日 本 平</b> (8) 79~104  受 付 8 : 3 0 ~ 8 : 4 5 監 督 会 議 8 : 4 5 ~ 試 合 開 始 9 : 0 0 ( 2 回 戦 の 学 校 は 1 0 : 2 0 ま で に 受 付 )	<b>団 体</b> (ベスト4まで) <b>草 薙</b> (16薄6ナ10) 1~24, 49~72 <b>西 ヶ 谷</b> (6ナ6) 73~96 <b>有 度 山</b> (6PM10) 25~48 ( 日 没 等 で 試 合 進 行 に 支 障 が 生 じ た 場 合 、 草 薙 に 移 動 し て 行 っ て )  受 付 8 : 3 0 ~ 8 : 4 5 監 督 会 議 8 : 4 5 ~ 試 合 開 始 9 : 0 0 ( 2 回 戦 の 学 校 は 1 0 : 2 0 ま で に 受 付 )	・ 1 セットマッチ ・ 2 面 同 時 進 行 で 、 勝 敗 決 定 後 打 ち 切 り と す る 。  ・ 3 面 で 2 試 合 進 行 、 ま た は 離 れ た コ ー ト で の 試 合 進 行 も あ り ま す 。
5 / 1 1 (日)	<b>団 体</b> ( S F , F ) <b>花 川</b> (4) 受 付 8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 試 合 開 始 9 : 0 0	<b>団 体</b> ( S F , F ) <b>草 薙</b> (10薄0ナ10) 受 付 8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 試 合 開 始 9 : 0 0	・ 3 セットマッチ ・ 3 決 な し
5 / 1 7 (土)	<b>シ ン グ ル ス</b> (ベスト4まで) <b>草 薙</b> (10薄6ナ10)  受 付 8 : 0 0 ~ 8 : 2 0 試 合 開 始 8 : 3 0	<b>シ ン グ ル ス</b> (ベスト4まで) <b>草 薙</b> (6) 1~28 <b>西 ヶ 谷</b> (6ナ6) 29~56 受 付 8 : 0 0 ~ 8 : 2 0 試 合 開 始 8 : 3 0	・ 男 女 と も 3 R よ り 3 セットマッチ
5 / 1 8 (日)	<b>シ ン グ ル ス</b> ( S F , F , 3 決 、 ベ ス ト 8 の 順 位 戦 ) <b>草 薙</b> (5薄0ナ4) 受 付 8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 試 合 開 始 9 : 0 0	<b>シ ン グ ル ス</b> ( S F , F , 3 決 、 ベ ス ト 8 の 順 位 戦 ) <b>草 薙</b> (5) 受 付 8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 試 合 開 始 9 : 0 0	・ 3 セットマッチ ( 全 国 大 会 出 場 に 関 係 す る 試 合 以 外 の 順 位 戦 は 1 セットマッチ )
5 / 2 4 (土)	<b>ダ ブ ル ス</b> (ベスト4まで) <b>草 薙</b> (6) 1~28 <b>西 ヶ 谷</b> (6ナ6) 29~56 受 付 8 : 2 0 ~ 8 : 4 0 開 始 式 8 : 4 5 試 合 開 始 9 : 0 0	<b>ダ ブ ル ス</b> (ベスト4まで) <b>草 薙</b> (10薄6ナ10) 受 付 8 : 2 0 ~ 8 : 4 0 開 始 式 8 : 4 5 試 合 開 始 9 : 0 0	・ 男 女 と も 3 R よ り 3 セットマッチ
5 / 2 5 (日)	<b>ダ ブ ル ス</b> ( S F , F , 3 決 ) <b>草 薙</b> (5薄0ナ4) 受 付 8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 試 合 開 始 9 : 0 0	<b>ダ ブ ル ス</b> ( S F , F , 3 決 ) <b>草 薙</b> (5) 受 付 8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 試 合 開 始 9 : 0 0	・ 3 セットマッチ ・ 3 決 は 1 セットマッチ
5 / 3 1 (土)	予 備 日 西 ヶ 谷 (6ナ4)		
6 / 1 (日)	予 備 日 西 ヶ 谷 (6)		

## < 注 意 事 項 >

- 1 雨天の場合でも、試合会場に集合して下さい。可能な限り試合を行いますので、着替えの用意をして下さい。  
団体戦では、集合時間が異なる場合がありますので、注意して下さい。
- 2 選手変更がやむを得ない場合には大会前日までに委員長に申し出て、許可を得て下さい。
- 3 団体戦の敗者校はボールを4個持ち帰って下さい。
- 4 個人戦は敗者審判です。(できるだけ、主審・副審の2名でお願いします。)
- 5 個人戦で両者がソロチェア・アンパイアを希望する場合は、採用することもあります。
- 6 個人戦の順位戦に出場する学校は審判要員を派遣して下さい。(1本につき、2名)
- 7 練習コートについて  
 5 / 1 0 花川(7:30~8:30) 東部 1~7コート、中部 8~14コート、西部 15~20コート  
 5 / 1 1 花川(7:30~8:50)  
 5 / 1 1 草薙(8:30~8:50) 5 / 1 8 草薙(8:30~8:50) 5 / 2 5 草薙(8:30~8:50)

上記以外の日時には練習できません。コート面数にも限りがありますので、レフェリーの指示に従って、行ってください。

- 8 草薙の駐車制限日は、5/10, 11, 17, 18, 24, 25です。  
(駐車券をコピーすることは厳禁です。)
- 9 貴重品の管理については各自が責任を持って下さい。
- 10 ゴミは必ず持ち帰って下さい。

天候その他やむを得ない事情により日程・競技方法等、変更する場合があります。

## < 注意事項 >

### 1. 競技が円滑に行われるように次の事項について確認をして下さい。

- 服装はテニスウェアとします。(ただし、Tシャツ不可、襟付きシャツとする。)  
ロゴの大きさに注意して下さい。またラケットのストリング上のロゴは禁止です。  
試合は 6 - 6 で 12 ポイントタイブレイク方式を採用します。  
セットブレイクルールは採用しません。  
試合前のウォームアップは3分とします。20秒ルール、90秒ルールを厳守して下さい。  
タイブレイク中のコートチェンジ時に、選手がベンチに寄ることはできません。  
オーダーオブプレイで試合を進行しますので、前の試合が終了しましたら、すみやかに試合に入して下さい。  
携帯電話は、電源が入ったままコート内への持ち込みはできません。  
試合の進行を妨げる発声や、相手を威嚇するような言動は禁止します。  
応援は、以下のルールを守られなければいけません。  
・インプレー中(サービスのためのレディーポジションに入ってから審判がそのポイントの判定をするまで)の応援は一切禁止です。相手選手への中傷は厳禁です。  
\*プレーに支障があると感じられる場合には、レフェリーに異議を申し立てることができます。  
その他のルールに関しては「ルールブック」に準じます。

### 2. 団体戦の試合方法について

#### 選手オーダーについて

- 選手オーダーは、登録選手の中で、各対戦ごとに組み替えができます。シングルスについては、登録順位が上位の者がオーダーの上位となります。ただし、1人の選手が単複を兼ねることはできません。

#### 試合の方法について

- 試合は3ポイント制(ダブルス、シングルスNo.1、No.2の順)で行い、勝敗が決定した時点で打ち切りとします。
- 試合進行のため、離れたコートを使用する場合や、3面同時進行もあります。

#### 試合進行について

- 試合前、両校監督・選手全員はネットを挟んで整列の上、挨拶を交わし、オーダー用紙の交換をして下さい。監督は、相手校に対し選手の紹介・確認を行って下さい。
- 試合は相互審判とし、両校より主審または副審を出して下さい。主審・副審のジャッジラインについては、試合前、両校で確認して下さい。なお、審判の生徒が不足した場合は、本部まで連絡して下さい。(判定をめぐるトラブルがありますので、信頼のおける生徒を指名してください)
- 試合前のウォームアップは、トスによるエンド決定の後に行います。選手は、試合時の服装で3分間のウォームアップを行い、ウォームアップ終了後ただちに試合を始めて下さい。
- 敗者校は試合ボールのうち4個を持ち帰ります。残りのボールは勝者校が本部に届けて下さい。

#### ベンチコーチについて

- ベンチコーチに入ることができるのは、登録された監督または選手のうち、1面につき1名のみです。また、シングルス試合に限り、1校1名のボールパーソンを認めます。なお、スコアボード係はつけても構いません。
- ベンチコーチの助言は、エンド交代時に限ります。その時間は60秒以内です。

### 3. 審判方法について

主審は秒まで計測が可能な時計を所持して下さい。

選手がコートに入らなかった場合、時間を計測し始めて下さい。

選手を確認して、1stゲームのサービスとエンドを決めます。

3分間の練習を行わせて下さい。(3 minutes for warm up, 2 minutes, 1 minute, Time)

試合が始まったら、コールは大きな声で行います。ハンドシグナルを行なってはいけません。

20秒ルール・90秒ルールを守らせて下さい。

コールを誤った場合には速やかに訂正して下さい。特にアウト・セーフについて、選手からのアピールの後で訂正してはいけません。自分で判断できない問題については、コートレフェリーを呼びその指示に従って下さい。

主審と副審は次のことに注意して下さい。

- (1) 副審の責任ラインは、右図太線のラインである。それ以外のラインについてジャッジをしてはならない。
- (2) 副審は、まず、右図Aの位置に立ち、サーブの判定(サービスラインと自分の側のサイドライン)をする。フットフォルトの判定は主審が行う。
- (3) サーブ判定後はBの位置に速やかに移動し、自分の側のサイドラインを判定する。
- (4) 判定は、アウト、フォルトのみ大きな声で行う。
- (5) オーバールールをしてはいけない。
- (6) 主審は、自分の責任ラインについて副審に判定のアドバイスを求めてはならない。(副審も同様である。)

